

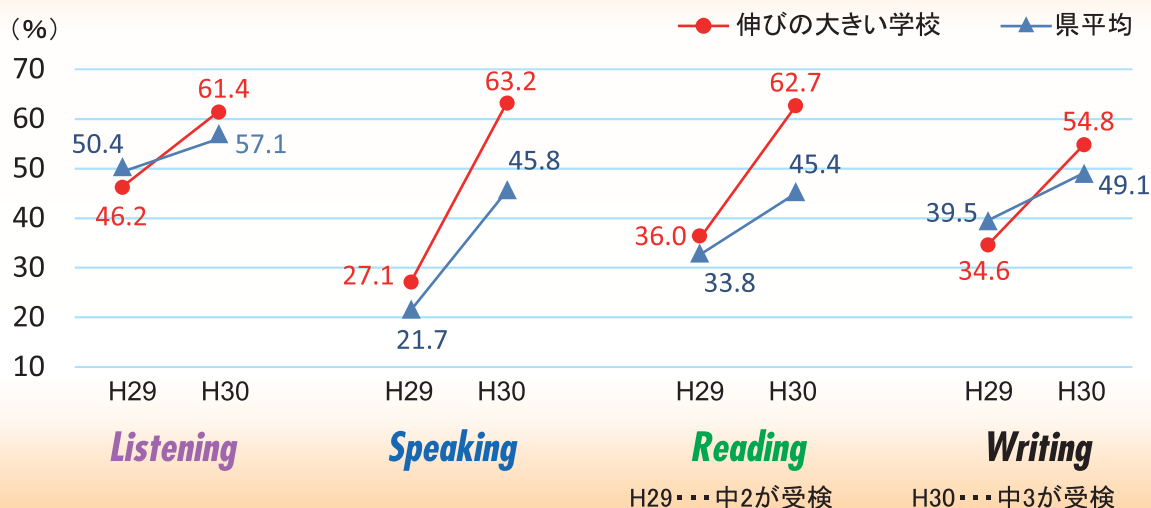
『中学校英語 4技能をバランスよく育成するために』の趣旨を踏まえた

授業改善のすすめ

生徒の英語に関わる4技能を測定する一つの指標として、GTEC(Core)があります。

平成29、30年度に継続してGTEC(Core)を受検し、達成率(スコア)を大幅に伸ばした学校がありました。

GTEC 4技能別達成率の変化(県内受検校平均)



達成率を大きく伸ばした学校の取組

各校の工夫した取組

中学校英語
4技能をバランスよく育成するために



岡山県教育庁義務教育課
平成30年3月



Listening

- ① 明確な目的をもって聞かせる
- ② 多くの英文を聞かせる

P.2へ

Speaking

- ① 基本的な語句や文の定着を図る
- ② 話す場を多く設定する

P.3へ

Reading

- ① 明確な目的をもって読ませる
- ② 多くの英文を読ませる

P.4へ

Writing

- ① 基本的な語句や文の定着を図る
- ② まとまりやつながりのある文を書かせる

P.5へ

『中学校英語 4技能をバランスよく育成するために』と本リーフレットを参考にし、授業改善を図りましょう。

Listeningの力を伸ばした学校はこう取り組んでいる!

① 明確な目的をもって聞かせる

Point

- ・必要な情報を聞き取らせる
- ・概要を捉えさせる
- ・要点を捉えさせる

- 教科書の単元導入、本文、聞き取り問題等、様々なListeningの素材を、それぞれの目的を明確にして聞かせる。
- 聞き取らせたいポイントを聞く前に示す。
 - ・必要な情報…時間や場所等
 - ・概要……………話全体の大まかな内容
 - ・要点……………話し手の最も伝えたいこと
- 目的によって聞く回数を工夫する。
 - ・1回だけで概要を捉えさせる。
※実際の場面では、1回しか聞けないことが多いことを意識させる。
 - ・必要な情報が聞き取れるまで何度も聞かせる。
- 音と文字と意味のつながりを意識させる。
 - ・聞き取り後、英文の原稿を見ながら再度聞かせ、語と語の連結による音の変化や強勢・イントネーション・区切りなどが、意味内容とどうつながっているか確認させる。



② 多くの英文を聞かせる

Point

授業は英語で行うことを基本とする

- 教師の発話は英語で行う。
 - ・生徒の理解を補助する場合は、既習表現を用いて言い換えるようにする。
- 教師の一方的な説明ではなく、やり取りをしながら、生徒の「聞くこと」「話すこと」の機会を一体的に増やす。

Point

ALTを積極的に活用する

- ALTとのTTでは、主に文法学習を行う。
 - ・文法の説明を減らし、ALTとのデモンストラーションから、文の意味を理解させる。
 - ・言語活動を通して学ばせる。
- ALTの話聞き取らせる時間を設ける。
 - ・生徒の英語力や学習状況等の実態に合わせたまとまりのある英文を準備し、毎回聞かせる。
 - ・日常的な話題や社会的な話題等、幅広い題材を扱う。

【題材例】

- 単元の題材に関するALTの母国の情報
- 他教科で学習中の題材と関連させた話
- ALTの現在の生活、学生時代や家族の話
- 学校行事等、生徒が取組中のこと
- 日本や世界で話題になっているニュース

授業外でも!

- 登下校時、校門で、英語科以外の教員も英語であいさつをしたり、話しかけたりする。
- 始業式や体育会など全校生徒が集まる場で、英語を話したり、聞いたりする機会を設ける。

Ⅲ. 4技能(5領域)別の指導のポイント

① Listening

Listeningでは、正確な聞き取りだけでなく、全体の概要をつかむ力や必要な情報を聞き取らせる力が求められます。

概要や要点を聞き取らせる

まずは教科書の本文をCDで聞かせるなど、生徒の身近にある音源を活用しましょう。その後、日常的な話題について必要な情報を聞き取らせたり、筋の概要を捉えたりすることが出来るかを身に付けさせましょう。これを繰り返しながら聞くことを生徒に示すことも有効です。

新単元本文を聞く

新しいページに入るとは、内容に関する概要を聞いておきたい。その答えを聞き取らせたい。また、その答えを聞き取らせることが出来るかを身に付けさせましょう。本文を聞き取らせることも重要です。

日常会話

必要な情報を聞き取ることが出来るかを身に付けさせましょう。
(例) 持ち物や場所、天気予報、店内・屋外アナウンス等

筋の概要を捉える

筋の概要を捉えることが出来るかを身に付けさせましょう。
(例) 最も面白い出来事、ALTの経験等

詳細な説明

詳しい説明を聞き取らせることが出来るかを身に付けさせましょう。
(例) 「地球温暖化の防止」をテーマとした講義など

Point 1

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
GTECの授業では、基本的な語句を分けるのに時間がかかることがありますが、その分、ALTの授業では、基本的な語句を分けるのに時間がかかることがありません。ALTの授業では、基本的な語句を分けるのに時間がかかることがありません。ALTの授業では、基本的な語句を分けるのに時間がかかることがありません。

Point 2

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
ALT等との対話の時間を大切にしましょう!

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
ALT等との対話の時間を大切にしましょう!

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
ALT等との対話の時間を大切にしましょう!

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
ALT等との対話の時間を大切にしましょう!

ALT等との対話の時間を大切にしましょう!
ALT等との対話の時間を大切にしましょう!

詳しくは、『中学校英語4技能をバランスよく育成するために』P. 5~6へ!



© 岡山県「ももっち」

Readingの力を伸ばした学校はこう取り組んでいる!

① 明確な目的をもって読ませる

Point

- ・必要な情報を読み取らせる
- ・概要を捉えさせる
- ・要点を捉えさせる

- 教科書本文など、まとまりのある文を読ませる時は、自力で黙読する時間を確保する。
- 読み取らせたいポイントを読む前に示す。
※ポイントはListeningと同様
 - ・英語で質問を与えた場合は、習熟度に応じて、答え方を次の2つから選択させる。
 - ① 文中に下線を引く。② 英語で答えを書く。
- 返り読みをさせない。
- 知らない語や表現を推測しながら読む力を育てるために、新出単語や文法の学習より先に、本文読解を行う機会をもつ。

Point

音読は意味や内容を意識させる

- リピートやシャドーイング等の音声重視の音読練習の後、内容重視の音読へつなげる。
- スラッシュリーディングを行い、文章の意味や内容を意識しながら読む練習をさせる。
- 意味内容を相手に伝えるために、発音・アクセント・間の取り方等を考えながら読ませる。

② 多くの英文を読ませる

Point

まとまった量の初見の英文に慣れさせる

- 市販の教材、ALTが作成する英文等の初見の英文を読む機会を増やす。
 - ・様々な題材、形式の英文を扱う。

〔題材例〕

- 日常的な話題 ○社会的な話題 等

〔形式例〕

- 説明文、意見文、感想文、対話文
- エッセイ、物語
- 広告、パンフレット、予定表
- 手紙、電子メール

- 読み取らせたいポイントをしぼり、深読みさせず、設定した時間内に読ませる。
- 日本語訳は配布し、家庭学習等で活用させる。

技能を統合した言語活動

Reading + Speaking

- 読んだ英文の一部を自分の立場に置き換えて発表させる。【話すこと（発表）】
- 読んだ英文の内容について、感想や考え等をやり取りさせる。【話すこと（やり取り）】

Reading + Writing

- 教科書の本文を読んだ後、2～3文の英文で要約させる。【書くこと】
- ※段階的に取り組ませる。
- ①各段落の最も重要な文に下線を引く。
- ②①の文を並べて書く。
- ③②の文を人に伝えられる形に整える。
(人称代名詞を適切に変えたり、文をつなぐ語句を加えたりする等)
- ※教員の例文は最後に示す。

[illegible]

詳しくは、
『中学校英語
4技能をバランスよ
く育成するために』
P. 11~13 へ！



現在の取組、セルフチェック！

自分自身の授業を次のチェックリストで確認し、さらなる授業改善に生かしましょう。



よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない
4	3	2	1

		月 日	月 日
Cycle & Feedback	1 『授業→家庭学習→小テスト→補充学習』のサイクルで、基本的な語句や文を定着させている。		
英語使用	2 授業は英語で行っている。（教師の発話の75%以上）		
	3 教師の発話より生徒の英語発話の方が多い。		
言語活動	4 言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成している。		
	5 言語活動の目的は明確である。		
	6 言語活動は自分の考えや思いを伝え合う活動になっている。		
	次のような言語活動を行っていますか。		
	聞く	① 日常的な話題について、話し手の意向を正確に聞き取る活動	
		② 簡単なアナウンスなどから、必要な情報を聞き取る活動	
		③ 日常的・社会的な話題に関する文章を聞いて、概要や要点を把握する活動	
	読む	④ 文章の内容や構成を考えながら黙読したり、音読したりする活動	
		⑤ 日常的な話題について、必要な情報を読み取る活動	
		⑥ 日常的・社会的な話題に関する文章を読んで、概要や要点を把握する活動	
	話す (やり取り)	⑦ 関心のある事柄について、即興で適切に応答し、会話を継続させる活動	
		⑧ 日常的な話題について、互いの考えを伝え合う対話を継続させる活動	
	話す (発表)	⑨ 関心のある事柄について、即興で説明する活動	
		⑩ 日常的な話題について、簡単なスピーチをする活動	
	書く	⑪ 自分に関する基本的な情報を書く活動	
		⑫ 手紙やメールの形で、自分の近況などを書く活動	
		⑬ 日常的な話題について、まとまりのある文章を書く活動	
	技能 統合	⑭ 身近で簡単なメッセージを聞いて、適切に応答する活動	
		⑮ 日常的・社会的な話題を聞いて、その内容を英語で説明する活動	
		⑯ 聞いたり読んだりした社会的な話題について、自分の考えを伝え合う活動	
		⑰ 聞いたり読んだりした社会的な話題について、自分の考えを発表する活動	
		⑱ 聞いたり読んだりした社会的な話題について、自分の考えを書く活動	
CAN-DOリスト	8 「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を公表し、達成状況を把握している。		

※コピーして、繰り返しチェックしましょう！

※移行期間中に75点を目指して頑張りましょう！

/100

/100

岡山県教育庁義務教育課 平成31年3月